



SUZUKA Sound of ENGINE 2018 RICHARD MILLE

RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018 Masters Historic Formula Oneレースを日本初開催 9月23日（日・祝）10:00～チケット販売開始

株式会社モビリティランドは、2018年11月17日（土）・18日（日）に鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）で「RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018」を開催いたします。

1962年に日本初の本格的な国際レーシングコースとして開場した鈴鹿サーキットは、2012年に50周年を迎え、次の50年に向け新たなスタートをきりました。鈴鹿サーキットは、この歴史的価値を絶やすことなく維持し続けるために、モータースポーツが持つ貴重な歴史にスポットライトを当てた本ヒストリックイベントを、2015年より開催しています。

なお、本イベントの前売チケット（大人1日券：2,500円、2日券：3,500円）は、9月23日（日・祝）より販売いたします。

Masters Historic Formula One公式レースを日本初開催

3リッターエンジンを搭載し、1966年から1985年に製造されたF1マシンを使用するMasters Historic Formula Oneは、グラウンドエフェクトの有無、年式などによって四つのクラスに分けられ、ヨーロッパ内でシリーズ戦が行われています。2017年の「RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2017」では、同時に11台のヒストリックF1マシンがデモンストレーションを行いました。

本年のイベントでは、このMasters Historic Formula Oneの「レース」を、日本、そして東アジアで初めて開催いたします。約20台のヒストリックF1マシンが集結し、11月17日（土）・18日（日）の各日、公式レースを開催します。出場車両は決定次第ご案内いたします。



※昨年のデモンストレーションの様子

開催概要

- イベント名称： RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018
- 開催日： 2018年11月17日（土）・18日（日） ※11月16日（金）テストデー
- 開催場所： 鈴鹿サーキット国際レーシングコース&パドック

■ 開催カテゴリー：

<Masters Historic Formula1 in JAPAN>

鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ開催以前の、ヒストリックF1マシン約20台が集結し、公式レースを初開催。鈴鹿F1の歴史に新たな1ページが刻まれます。



<Group C>

メーカーの威信をかけて開発されたモンスター“Group C”。今なお伝説として語られるマシンたちが、現代の鈴鹿サーキットに復活します。



<LEGEND of Formula1>

今もなお F 1 グランプリを開催する鈴鹿サーキット。世界有数のクラシカルサーキットにおいて、レジェンドFormula1のサウンドが響き渡ります



<60's Prototype Racing Car>

日本のモータースポーツの原点である1960年代。当時のモータースポーツシーンを駆け抜けた、生粋のレーシングカーたちが再び鈴鹿サーキットに集結します。



<Historic Formula Register>

フォーミュラカーの原点とも言える、葉巻型マシンたちが懐かしのレースを披露します。



< FL500 >

日本のモータースポーツの黎明期において、数多くのトップドライバーを輩出したジュニア・フォーミュラのFL500が本イベントに初登場



< MOTORCYCLE HERITAGE >

1972年までに製造されたロードレースマシンが鈴鹿に集結。古き佳き時代のロードレースシーンがよみがえります。参加車両の募集を6月下旬（予定）から開始いたします。



<SUPER CAR COLLECTION>

憧れのスーパーカーがパドックに集結します。

※写真はイメージです

株式会社 モビリティランド

東京オフィス 〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル9F TEL(03)5770-6430 FAX(03)5770-6435 E-mail media@mobilityland.co.jp
鈴鹿サーキット 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL http://www.suzukacircuit.jp/